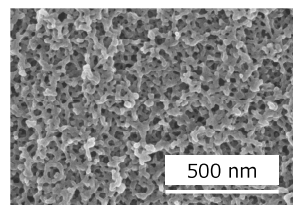


メソ孔を持つ高分子連続多孔質体

相分離構造を利用した高分子多孔質体の細孔形成

アピールポイント

- ✓ 有機溶媒を使用しない環境配慮型プロセス
- ✓ 汎用のプラスチック成形装置で作製できる
- ✓ 材料の粘度で細孔構造を作り分けできる



技術の特徴

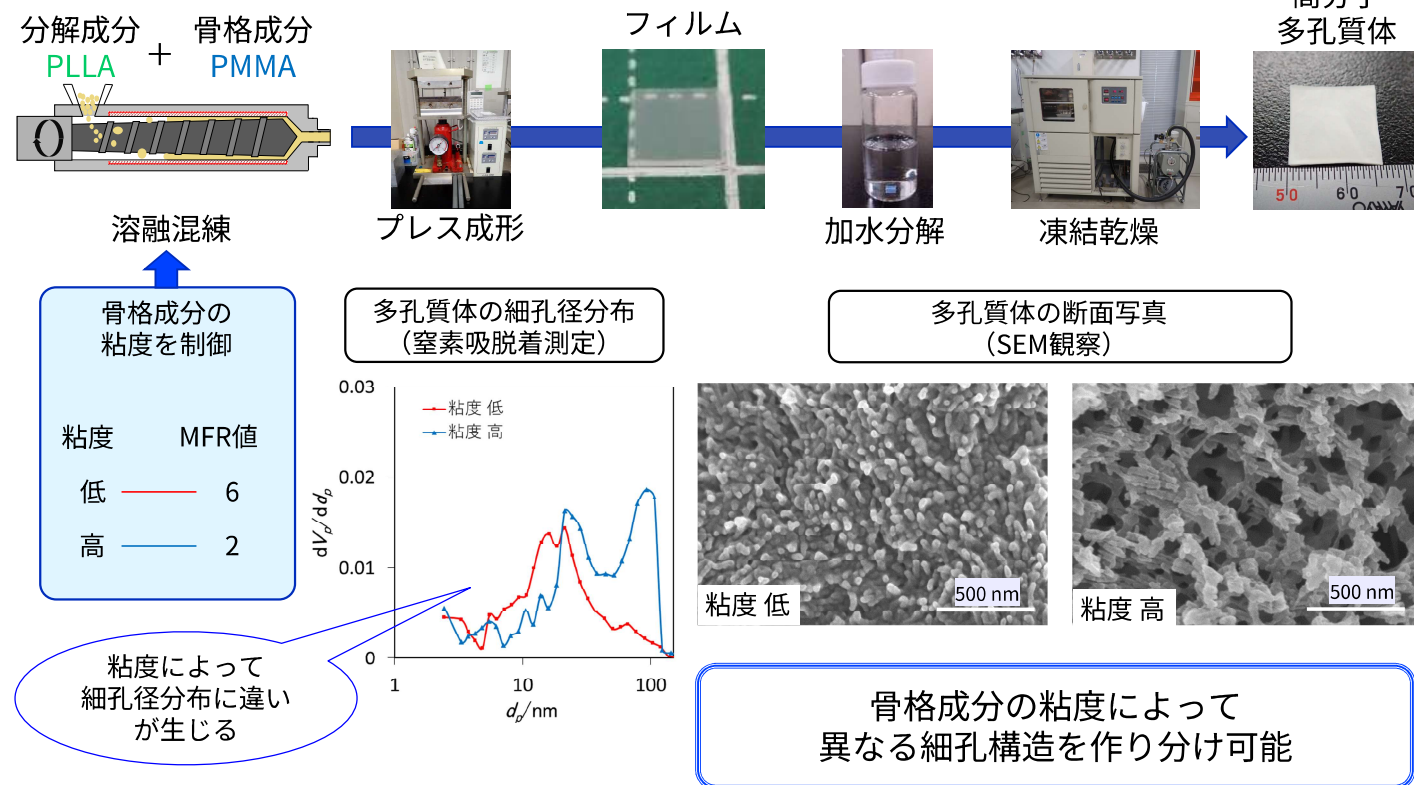
- ・ポリ乳酸の加水分解によりメソ孔を形成
- ・熔融混練とプレス成形でフィルムに加工
- ・材料の粘度で相分離構造が異なることを利用して細孔構造を作り分け可能

企業へのご提案

- ・メソ孔を有する分離膜や吸着材をお探しの方
まずはご相談をお待ちしております

技術の概要

【多孔質体の創製方法】



PLLA：ポリ-L-乳酸 PMMA：ポリメタクリル酸メチル

【関連資料】

●白波瀬朋子ら, 2023年 繊維学会秋季研究発表会予稿集, 1P14 (2023)

地域技術支援部
城南支所
白波瀬 朋子